

平成30年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年12月27日

上場会社名 宝印刷株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7921 URL https://www.takara-print.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堆 誠一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 兼情報企画部担当 (氏名) 若松 宏明 (TEL) 03-3971-3101  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月11日 配当支払開始予定日 平成30年1月29日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	8,793	2.2	1,324	△1.5	1,390	△0.4	948	△1.4
29年5月期第2四半期	8,606	1.7	1,344	△0.3	1,396	△3.0	961	1.8

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 1,138百万円(10.9%) 29年5月期第2四半期 1,026百万円(24.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	84.89	—
29年5月期第2四半期	86.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第2四半期	18,604	14,644	77.3
29年5月期	18,635	13,785	72.5

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 14,374百万円 29年5月期 13,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	25.00	—	25.00	50.00
30年5月期	—	25.00			
30年5月期(予想)			—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	2.3	1,530	3.6	1,630	1.6	1,100	1.6	98.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年5月期2Q	12,936,793株	29年5月期	12,936,793株
② 期末自己株式数	30年5月期2Q	1,759,233株	29年5月期	1,759,087株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年5月期2Q	11,177,652株	29年5月期2Q	11,178,139株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年1月12日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善が続く一方、米国の政治情勢およびわが国の地政学的リスクの高まりなど、海外情勢の影響等により先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況のもと、当社のディスクロージャー関連事業に関係が深い国内株式市場においては、好調な企業業績を背景に上昇し、11月には日経平均株価が23,000円とバブル崩壊後の1992年以来、25年ぶりの高値をつけました。

このような事業環境において、当社グループは、コーポレートガバナンス・コードの適用を受けて、情報開示を強化した株主総会関連商品等の拡販および各種ディスクロージャー書類の翻訳ニーズの取り込みによる受注増加に引き続き注力してまいりました。

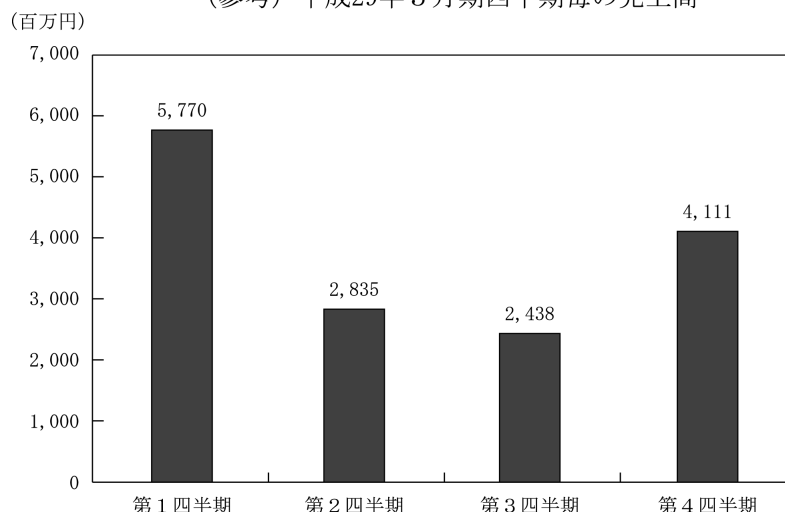
その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,793百万円（前年同四半期比187百万円増、同2.2%増）となりました。利益面については、営業利益は1,324百万円（同20百万円減、同1.5%減）、経常利益は1,390百万円（同5百万円減、同0.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は948百万円（同13百万円減、同1.4%減）となりました。

売上高を製品区分別に説明いたしますと、次のとおりであります。

- ・ 金融商品取引法関連製品につきましては、目論見書の売上が増加したことにより、前年同四半期比80百万円（2.7%）増加し、3,050百万円となりました。
- ・ 会社法関連製品につきましては、株主総会招集通知の売上が減少したことにより、前年同四半期比48百万円（3.3%）減少し、1,447百万円となりました。
- ・ IR関連製品につきましては、統合報告書や株主総会関連サービスの売上が増加したことにより、前年同四半期比99百万円（3.5%）増加し、2,979百万円となりました。
- ・ その他製品につきましては、株主優待関連の売上が増加したことにより、前年同四半期比56百万円（4.5%）増加し、1,315百万円となりました。

なお、当社グループの売上高はお得意様の決算期が3月に集中していることに伴い季節的変動があり、第1四半期の売上高が他の四半期に比べて多くなる傾向があります。

(参考) 平成29年5月期四半期毎の売上高



## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて308百万円(2.9%)減少し、10,162百万円となりました。これは、現金及び預金が843百万円増加し、受取手形及び売掛金が666百万円、仕掛品が470百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて277百万円(3.4%)増加し、8,442百万円となりました。これは、投資有価証券が306百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて30百万円(0.2%)減少し、18,604百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,035百万円(28.3%)減少し、2,630百万円となりました。これは、買掛金が610百万円、未払費用が341百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて146百万円(12.4%)増加し、1,329百万円となりました。これは、長期借入金が78百万円、繰延税金負債が67百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて889百万円(18.3%)減少し、3,960百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて858百万円(6.2%)増加し、14,644百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益948百万円の計上による増加と剰余金の配当279百万円による減少などであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ843百万円(12.8%)増加し、7,434百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前年同四半期に比べ341百万円減少し、1,371百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益1,397百万円、売上債権の減少額666百万円、たな卸資産の減少額472百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額610百万円、未払費用の減少額341百万円、法人税等の支払額293百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前年同四半期に比べ189百万円増加し、328百万円となりました。

収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入14百万円、投資事業組合からの分配による収入29百万円であり、支出の主な内訳は、有形・無形固定資産の取得による支出287百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は前年同四半期に比べ79百万円減少し、199百万円となりました。

収入の内訳は、長期借入れによる収入80百万円であり、支出の主な内訳は、配当金の支払額277百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月3日発表の通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,595,402	7,439,213
受取手形及び売掛金	2,829,691	2,163,160
仕掛品	818,281	348,222
原材料及び貯蔵品	28,585	26,164
繰延税金資産	81,636	82,677
その他	119,779	104,861
貸倒引当金	△2,811	△2,137
流動資産合計	10,470,565	10,162,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,163,058	3,171,361
減価償却累計額	△2,410,433	△2,435,070
建物及び構築物(純額)	752,624	736,290
機械装置及び運搬具	1,343,246	1,345,024
減価償却累計額	△1,170,012	△1,183,623
機械装置及び運搬具(純額)	173,233	161,400
土地	3,154,695	3,154,695
その他	512,972	531,095
減価償却累計額	△413,978	△429,002
その他(純額)	98,994	102,092
有形固定資産合計	4,179,547	4,154,478
無形固定資産		
ソフトウェア	925,772	1,016,184
ソフトウェア仮勘定	210,200	110,559
その他	13,320	13,033
無形固定資産合計	1,149,293	1,139,777
投資その他の資産		
投資有価証券	2,049,017	2,355,648
繰延税金資産	160,382	162,279
その他	634,542	638,369
貸倒引当金	△8,227	△8,192
投資その他の資産合計	2,835,715	3,148,104
固定資産合計	8,164,556	8,442,360
資産合計	18,635,122	18,604,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,098,656	487,864
1年内返済予定の長期借入金	3,336	3,336
未払法人税等	352,718	515,167
未払費用	1,244,847	903,399
賞与引当金	—	61,527
役員賞与引当金	66,927	16,948
その他	899,846	642,154
流動負債合計	3,666,331	2,630,397
固定負債		
長期借入金	9,706	88,038
繰延税金負債	41,416	109,372
役員退職慰労引当金	96,719	100,530
退職給付に係る負債	1,034,136	1,030,905
その他	1,147	1,043
固定負債合計	1,183,126	1,329,890
負債合計	4,849,457	3,960,287
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,049,318	2,049,318
資本剰余金	1,999,381	1,999,381
利益剰余金	10,864,294	11,533,692
自己株式	△1,524,713	△1,524,962
株主資本合計	13,388,281	14,057,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488,022	656,238
退職給付に係る調整累計額	△361,065	△339,278
その他の包括利益累計額合計	126,956	316,959
非支配株主持分	270,426	269,846
純資産合計	13,785,664	14,644,235
負債純資産合計	18,635,122	18,604,523

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	8,606,796	8,793,905
売上原価	4,942,640	5,169,661
売上総利益	3,664,156	3,624,243
販売費及び一般管理費		
販売促進費	172,959	175,685
運賃及び荷造費	90,892	96,953
役員報酬	88,746	84,830
給料及び手当	1,049,549	1,057,206
賞与引当金繰入額	28,878	29,214
役員賞与引当金繰入額	26,745	16,948
退職給付費用	136,231	99,310
役員退職慰労引当金繰入額	3,758	3,810
福利厚生費	229,204	226,491
修繕維持費	26,609	35,962
租税公課	70,140	72,157
減価償却費	26,034	25,109
賃借料	52,097	55,027
その他	317,484	321,069
販売費及び一般管理費合計	2,319,332	2,299,777
営業利益	1,344,824	1,324,466
営業外収益		
受取利息	180	188
受取配当金	21,777	18,915
投資事業組合運用益	879	22,708
その他	28,886	26,189
営業外収益合計	51,723	68,001
営業外費用		
支払利息	288	261
その他	146	1,317
営業外費用合計	434	1,579
経常利益	1,396,112	1,390,888



(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	37,343	6,982
関係会社清算益	3,139	—
特別利益合計	40,483	6,982
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	98	282
投資有価証券評価損	1,135	—
投資有価証券清算損	—	1
子会社株式売却損	—	498
施設利用権評価損	1,155	—
特別損失合計	2,389	782
税金等調整前四半期純利益	1,434,206	1,397,089
法人税、住民税及び事業税	482,850	467,667
法人税等調整額	△28,975	△18,837
法人税等合計	453,874	448,829
四半期純利益	980,332	948,259
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	18,488	△580
親会社株主に帰属する四半期純利益	961,843	948,839

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	980,332	948,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,335	168,216
退職給付に係る調整額	67,319	21,786
その他の包括利益合計	45,984	190,002
四半期包括利益	1,026,316	1,138,262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,007,828	1,138,842
非支配株主に係る四半期包括利益	18,488	△580

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,434,206	1,397,089
減価償却費	261,110	281,600
引当金の増減額(△は減少)	△15,221	14,651
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	103,906	28,171
受取利息及び受取配当金	△21,957	△19,103
支払利息	288	261
売上債権の増減額(△は増加)	875,062	666,565
たな卸資産の増減額(△は増加)	487,810	472,480
仕入債務の増減額(△は減少)	△615,134	△610,792
未払費用の増減額(△は減少)	△300,373	△341,447
投資事業組合運用損益(△は益)	△879	△22,708
その他	△63,849	△238,344
小計	2,144,969	1,628,423
利息及び配当金の受取額	21,957	19,103
利息の支払額	△159	△2,492
法人税等の還付額	9,443	20,009
法人税等の支払額	△462,715	△293,311
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,713,494	1,371,732
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△54,383	△50,474
無形固定資産の取得による支出	△174,661	△237,103
投資有価証券の取得による支出	△12,358	△52,706
投資有価証券の売却による収入	100,985	14,115
投資事業組合への出資による支出	△20,000	△30,000
投資事業組合からの分配による収入	16,960	29,575
その他	4,524	△1,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,933	△328,145
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	80,000
長期借入金の返済による支出	△4,068	△1,668
配当金の支払額	△270,975	△277,762
自己株式の取得による支出	△218	△249
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△3,660	—
その他	—	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278,922	△199,776
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,295,638	843,810
現金及び現金同等物の期首残高	6,178,085	6,590,902
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,473,723	7,434,713

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。